

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
R1/7～現在 (タントカスタムを含む)	LA650S系 LA660S系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	W2D	必要注3,4	RD-Y101DK HFC 注5	5,000円	注6,7,8,9 10,11	純正バックカメラ接続アダプター(注16) ●KK-D301BAⓇ 7,000円	
			ZD	必要注3,4	KK-Y45D IIⓇ 注12	3,000円	注10,11 13,14	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D101BC 4,500円 ●RD-D201BC 4,500円	
			X	取付不可					

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) ディーラーオプションの9インチスタイリッシュメモリーナビ付車は、専用のブラケットとパネルを使用して装着されているため取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていないため、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。
- (注4) 車両の仕様に応じて、ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」または「車両信号変換ケーブルB」のいずれかの購入が必要です……メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびスマートパノラマパーキングバック付車の場合は「車両信号変換ケーブルA」、標準のオーディオレス仕様車の場合は「車両信号変換ケーブルB」が必要です。
- (注5) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注6) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注7) ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」または「車両信号変換ケーブルB」のいずれかを購入した場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注8) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RW910/RW710)の場合、取付キットKJ-Y15P④(希望小売価格3,500円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注9) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注10) メーカーオプションのスマートパノラマパーキングバック(6.2インチディスプレイオーディオ)付車の場合、交換取付け自体は可能ですが、スマートパノラマパーキングアシスト(駐車支援システム)、および車両のフロント/サイド/バックカメラは使用できません。
- (注11) メーカーオプションのパノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車(2019年9月生産開始予定)の、パノラマモニター用カメラの使用可否は不明です。
- (注12) KK-Y45D IIⓇには窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注13) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D IIⓇ(希望小売価格2,500円、税別)で取付けできます。
- (注14) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4400/3100の場合、配線キットKY-10PⓇ(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注15) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルA」または「車両信号変換ケーブルB」のいずれかを購入した場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201STⓇ(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC④(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RZ910/RZ710)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BAⓇやRD-D101BC/D201BCを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、詳細については必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注16) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-D301BAⓇ(希望小売価格7,000円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)ではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル(AVIC-CW902/CZ902等)に接続できる端子形状で、RD-D201BC(希望小売価格4,500円、税別)では楽ナビの2019年モデル(AVIC-RW910/RZ910等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注15のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓇとの同時使用はできません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730F F1740S F1740	TS-C1630S C1630F F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
5ドア	Fドア	①	×	×	◎②	×																
	後席側面	③	×	×	◎②	×											×⑥	×⑥	×⑥			
	インナーバッフル	④⑤	×	×	回																	

注記
 ① インナーバッフルUD-K619は、鉄板穴の前方斜め上方向の裏側が二重鉄板になっており、バッフルが当たって中心に取付けられないため使用不可。
 ② 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
 ③ 純正リアスピーカーなし車は除きます（車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、純正リアスピーカーなし車にも取付けが可能です）。
 ④ インナーバッフルUD-K619（希望小売価格9,000円、税別、2個1組）の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを外して取付けます。
 ⑤ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
 ⑥ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。